

SAISON
INFORMATION
SYSTEMS

つながる価値、ひろがる未来。

2023年3月期(上半期) ビジネスレポート



PDF版はこちらからご覧いただけます。

株式会社セゾン情報システムズ

<https://home.saison.co.jp/>

証券コード:9640

CONTENTS

社長メッセージ
連結業績ハイライト
上半期の振り返り
ビジネス
トピックス
株主スクエア
コーポレートデータ

社長メッセージ



代表取締役社長
葉山 誠

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

代表取締役に就任して約3か月が経ち、当社におけるサステナビリティ重要課題は人的資本拡充だと認識しました。そのため、重点施策の一つである人材戦略に対して、今後はより一層注力してゆく考えです。例えば、積極的な採用を推進するために、遠隔地勤務制度、リファラル／カムバック採用等新たな人事制度を導入しました。また、Freshers Lab(新人研修)や社員から提案された新規ビジネスのアイデアの実現に向けて、全社横断のプロジェクトも開始しました。これらのプロジェクトは、我々の次の事業の柱となる、次世代クラウド型データ連携プラットフォーム「HULFT Square」を軸に考えられています。このような社員と自社製品・サービスの成長の場が、我々の使命である、世界中のデータをつなぎ、誰でも自由かつ安全にデータを活用可能な社会をつくることに繋がっていくと信じています。

連結業績ハイライト

連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

科目	2022年3月期 (3月31日)	2023年3月期 上半期(9月30日)
資産の部	20,833	21,613
流動資産	16,365	17,327
固定資産	4,468	4,286
負債の部	6,085	6,723
流動負債	5,755	6,385
固定負債	330	337
純資産の部	14,748	14,890

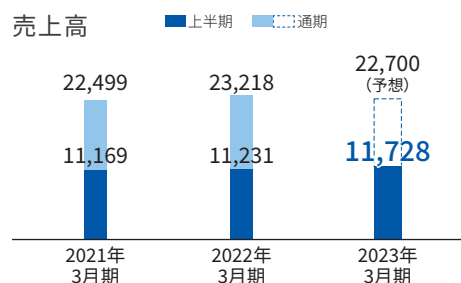
連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

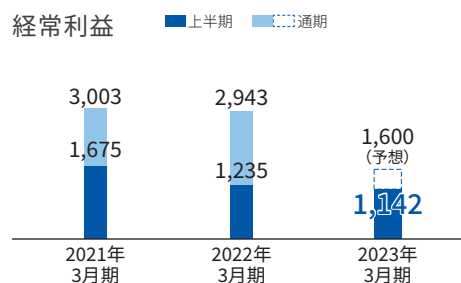
科目	2022年3月期 上半期	2023年3月期 上半期
売上高	11,231	11,728
売上総利益	4,793	4,626
販売費及び一般管理費	3,567	3,495
営業利益	1,226	1,130
経常利益	1,235	1,142
親会社株主に帰属する四半期純利益	958	654

連結業績の推移 (単位:百万円)

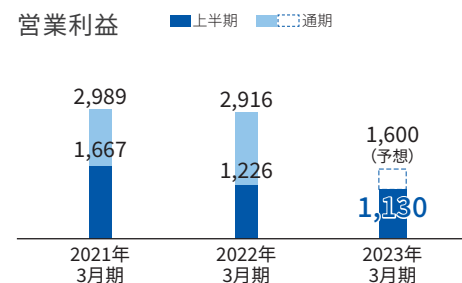
売上高



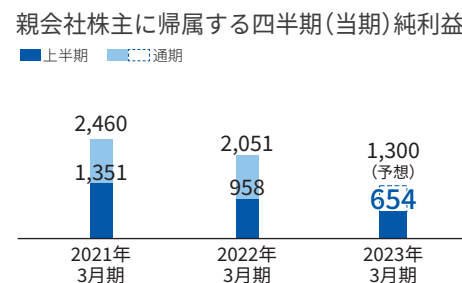
経常利益



営業利益



親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益



当第2四半期累計期間のポイント

- ▶ HULFT事業及びデータプラットフォーム事業の拡大等により増収
- ▶ 今後のDX案件需要増に対応するための体制強化に伴う原価の増加等により減益
- ▶ 事業モデル転換と未来事業投資を継続

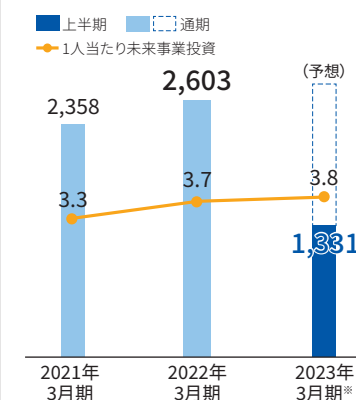
連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	2022年3月期 上半期	2023年3月期 上半期
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,746	1,855
投資活動によるキャッシュ・フロー	△700	△346
財務活動によるキャッシュ・フロー	△753	△731
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	299	975
現金及び現金同等物の期首残高	11,930	12,911
現金及び現金同等物の四半期末残高	12,229	13,886

未来事業投資

当社は研究開発費、教育研修費、社内IT投資を未来事業費と定め、事業モデルの転換と成長に向けた将来への投資をしております。



※2023年3月期は、社員報酬、体制強化、HULFT Squareリリース関連費用を含めております。

上半期の振り返り

●「HULFT Square」国内向けリリース日決定！

次世代クラウド型データ連携プラットフォーム「HULFT Square」の国内向けリリース予定日を、**2023年2月9日**に決定しました。「HULFT Square」は先行ユーザー様へのサービス提供も順調に進んでおり、今後のグローバル展開を見据えて開発を継続します。

**HULFT
SQUARE**

国内向けリリース予定日
2023年2月9日

●事業拡大①人的資本拡充により働きやすい環境を実現

働きがいや働き方の柔軟性の向上をねらいに、新たに遠隔地勤務制度を導入しました。当社では人的資本拡充をサステナビリティ重要課題と捉え、他にもリファラル、カムバック採用といった人材採用制度を取り入れています。

遠隔地勤務制度で認められる
遠隔地の例（東京本社の場合）



飛行機利用で
札幌、那覇なども可



新幹線利用で
仙台、新潟、長野、名古屋も可。

●事業拡大②全社横断型の新規事業プロジェクト

社員やFreshers Lab（新人研修）のアイデアから新規事業創出につなげる全社横断プロジェクトを開始しました。温室効果ガス排出量算出の推進など、持続可能性の観点で社会に貢献する新事業として「HULFT Square」を活用しています。

■新事業アイデアの例（HULFT Squareを活用した温室効果ガス排出量算出の流れ）



ビジネス

●ISDNサービス終了を代替するソリューション 「HULFT Multi Connect Service ライト版」提供開始

「HULFT Multi Connect Service（ハルフト マルチコネクトサービス）ライト版」を2022年10月より提供開始しました。PCI DSS（クレジットカード業界のセキュリティ基準）に準拠する等、インターネット環境でのセキュアなファイル伝送を可能にするエンタープライズ版の基本機能はそのままに、中小規模システムでも利用しやすい価格帯にサービスラインアップを拡大しました。

●「ノーコード推進協会」に参加

当社は、2022年9月1日に発足した「ノーコード推進協会」に参加しました。「ノーコード」は、テキストによるソースコードの記述をせずにアプリやWebサービスなどを開発する方法で、ITスキルがなくても比較的安価で迅速な開発が可能です。同協会を構成する企業との相互の情報発信や共有を通して、ノーコードの普及啓発やデジタル活用人材の育成を推進し、日本全体のソフトウェア文化変革に寄与してまいります。

トピックス

●2022CRMベストプラクティス賞を受賞

当社は、カスタマーサクセスにおけるお客様とのデータを起点としたCRM向上活動を評価され、一般社団法人CRM協議会（以下、CRM協議会）主催の「2022CRMベストプラクティス賞」（継続賞）を受賞しました。



CRMベストプラクティス賞は、顧客中心主義経営の実現を目指し、より先進的な顧客関係管理（CRM / Customer Relationship Management）を実践し成果をあげている企業・官公庁・団体をCRM協議会が公募し、CRM推進の先進事例として選定・表彰する制度です。

●日本赤十字社より金色有功賞を受賞

当社は、日本赤十字社から「金色有功章」を授与されました。「金色有功章」は日本赤十字社が創設している表彰制度の一つで、一定額の社資（活動資金）を納めた功労者等に贈られるものです。当社は、前年度の営業利益の1%を世界の生活者の生命・健康の増進や、飢餓・貧困からの救済活動を行っている団体へ寄付しています。



コーポレートデータ

会社情報 (2022年9月30日現在)

会社概要

商 号 株式会社セゾン情報システムズ
SAISON INFORMATION SYSTEMS CO.,LTD.
設立年月日 1970年9月1日
資本金 13億6,768万7,500円
従業員数 714名(連結)、662名(個別)
本店所在地 東京都港区赤坂一丁目8番1号

役員構成

代表取締役社長 葉山 誠 常勤監査役 三宅 信一*
取締役 石田 誠司 監査役(非常勤) 小川 憲久*
取締役 山本 善久 監査役(非常勤) 小林 隆博*
取締役 桐野 恭輔 * 社外取締役、社外監査役
取締役 藤内 聖文
取締役(非常勤) 鈴木 孝一*
取締役(非常勤) 吉田 雅彦*
取締役(非常勤) 末永 守*
取締役(非常勤) 牧 寛之*

株式情報 (2022年9月30日現在)

株式の状況

発行可能株式総数 60,000,000株
発行済株式の総数 16,200,000株
株主数 4,190名
※株主数は自己株式分も含まれています。

大株主

	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社クレディセゾン	7,588	46.84
株式会社メルコホールディングス	4,488	27.71
イーシーエム マスターファンド エスピービーワン	857	5.29
株式会社インテリジェントウェイブ	500	3.09
大日本印刷株式会社	307	1.90
セゾン情報システムズ社員持株会	274	1.69
協和青果株式会社	171	1.06
富士通株式会社	80	0.49
吉田 知広	71	0.44
みずほ信託銀行株式会社	60	0.37

株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日
定時株主総会 4月1日から3ヵ月以内
配当金受領 3月31日及び
株主確定日 中間配当を行う場合は9月30日
単元株式数 100株
株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目3番3号
同事務取扱場所 みずほ信託銀行株式会社
〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
郵便物送付先 株式会社セゾン情報システムズ証券代行部
電話照会先 TEL:0120-288-324(フリーダイヤル)
株主総会資料の電子提供について 会社法改正により、株主総会資料の電子提供制度が施行されます。当該制度に関するリーフレットを同封しておりますので、ご参照ください。

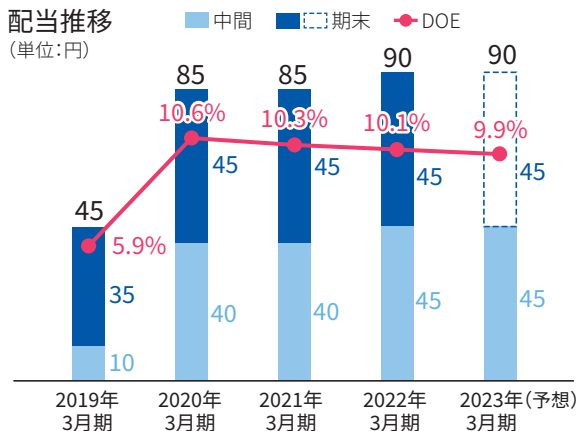
・「HULFT」、「DataSpider Servista」及び「HULFT DataCatalog」は株式会社セゾン情報システムズの登録商標です。
・その他の会社名、製品名、サービス名等は、各社の登録商標です。



配当方針

- DOE(自己資本配当率)10%を目安とする
- 自己資本比率50%~75%を維持し、最適資本構成を目指す
- 通期見通しの約1/2を中間配当とする

配当推移
(単位:円)



株主スクエア

2022年3月期通期ビジネスレポートのアンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。お寄せいただきましたコメントを一部ご紹介します。

1 冊子を電子版でも見れるようにしてほしい

当社コーポレートサイト上で、PDF版のビジネスレポートもご用意しております。また、今回より新しいレイアウトに変更し、パソコンのブラウザ画面からもご覧いただきやすい形に変更しました。



2 「HULFT」「DataSpider」がどのようなシーンで使われているのか教えてほしい

現在、DXを活用したビジネスモデル変革や事業領域拡大を経営課題に掲げる企業が増加しています。こうしたニーズに応えるのが、当社の「HULFT」「DataSpider」です。様々なデータやSaaSをつなぎ合わせ、DXの実現に貢献しています。データ活用やDXの最新動向をお知らせする当社主催の年次イベント「HULFT DAYS2022」は、「DXのバラバラを、スルスルに。」とのテーマで開催しました。当社YouTubeチャンネル「シス☆スタ」にも一部動画を掲載しておりますので、ぜひご覧ください。



製品実績

19年連続1位を獲得

当社は、「ソフトウェアビジネス新市場2022年版」ファイル転送ツール分野において、19年連続で国内市場シェア1位を獲得しました。



※出典:株式会社富士キメラ総研「2004-2010パッケージソリューション・マーケティング便覧」「ソフトウェアビジネス新市場 2011-2022年版」<ファイル転送ツールパッケージ>金額ベース>2003年度実績~2021年度実績

販売実績

■当第2四半期連結累計期間における出荷本数
HULFT 3,695本増加
DataSpider 242本増加
■2022年9月末現在のサポートサービス契約本数
HULFT 58,664本
DataSpider 4,857本

株主の皆様の声をお聞かせください

当社では、株主の皆様の声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。

<https://www.e-kabunushi.com>
アクセスコード 9640

いいかふ

検索

空メールによりURL自動返信

kabu@wjim.jp へ空メールを送信してください。
(タイトル、本文は無記入)
アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝 (QUOカード Pay500円) を進呈させていただきます



本アンケートは、株式会社リンクコーポレートコミュニケーションズの提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。
<https://www.link-cc.co.jp>

●アンケートのお問い合わせ
「e-株主リサーチ事務局」MAIL:info@e-kabunushi.com